

# 夢のたまごたち



長井小



3月学校だより 校長 岡田祐之

学校教育目標「明るく元気に学ぶ、心豊かな子の育成」平成30年(2018年)3月1日(木) ☎046(856)1299



## 「言葉の力と輝きの瞬間」 ～平昌オリンピックをふりかえって～



数多くの感動を残して、平昌オリンピックが閉幕しました。大会中、スピードスケート女子500mで金メダルに輝いた小平奈緒選手のエピソードが載っている記事を読みました。高校2年生の時、今までにないスランプにおちいった小平選手が立ち直るきっかけをもらった言葉がコーチからの「顔晴(がんばれ)でした。これは「本当のガンバレは顔が晴れたこと。つらくても笑顔を忘れちゃいけない」という意味だそうです。高校時代に、小平選手が書いた作文の題はそのコーチからもらった言葉「顔晴(がんばれ)」でした。その作文の中で小平選手は次のような文章を書いています。「ガンバレという言葉に疲れ、悔いばかりが残る毎日を過ごしていると感じていた。幼い頃は笑っていたのに、いつの間にか下を向くようになっていた。」そんな彼女を救ったのが「顔晴(がんばれ)」というコーチからの言葉でした。作文はこう締めくくっています。「笑顔でいること。良い記録を出すことより、何より笑顔で顔晴る(がんばる)ことが、今の私にできる、感謝の気持ち、恩返しだと思う。」私は、この記事を読みながら、晴れ晴れとした小平選手の笑顔が思い浮かびました。同時に、小平選手が立ち直り、さらに成長するきっかけを与えた言葉の力の大きさを感じました。そして、このコーチのように子どもたちに力を与える



言葉をかけられる大人であり続けたいと思いました。

私は小平選手というと、500mのレース後、長年のライバルで銀メダルをとった韓国の李相花(イソファ)選手と抱き合ってお互いの健闘をたたえ合う姿が印象に残っています。この二人の姿を観た時、ふと、リオデジャネイロオリンピックの男子体操種目の個人総合で金メダルをとった内村航平選手とわずかの差で銀メダルだったウクライナのオレグ・ペルニャエフ選手の関係性を思い出しました。試合後の記者会見で、内村選手に対して、審判の採点に問題があったかのような意地悪な質問をした記者に対して、隣にいたペルニャエフ選手が「判定は正しい。今の質問は無駄だと思う」と記者の質問にはっきりと答えました。内村選手にわずかの差で敗れたばかりの選手が、自分に勝った選手に対して尊敬の気持ちを持って相手の勝利を素直に称える姿に感動したのを覚えています。オリンピックはとにかく、国と国とのメダル獲得競争になりがちですが、本来は、選手と選手が世界最高の技と心で競い合う大会のはずです。内村選手もまた、「次にペルニャエフ選手と大きな舞台で戦ったら、絶対に勝てないだろう」と相手を称えているそうです。このように全力で自分の力を出し切ろうとする選手たちの姿こそがオリンピックの素晴らしさであり、メダルよりも「人」が輝くことが一番、感動を与える瞬間であることを改めて感じました。

# 2月のアルバム

## 昔遊び体験（6日）

1年生が生活科の授業で、地域の方（13名）をゲストティーチャーとしてお招きして、昔遊びを教えてくださいました。「めんこ」「紙飛行機」「お手玉」「羽根つき」「コマ回し」「石けり」の6つの体験ブースを、子どもたちは順番にまわりながら昔の遊びを体験しました。地域の方々には、子どもたちに対して、いつもと同じように、ほめる時も、注意する時も、温かく接していただき、子どもたちは終始、楽しく和やかな雰囲気の中で活動することができました。



## 学校保健委員会（20日）

学校保健委員会が行われました。当初、2月6日に予定されていましたが、インフルエンザ流行の影響で延期され、2週間遅れの実施となりました。前半は、保健委員会が「依存」に関して調べ、まとめた4つの作品が発表され後半はテラブン薬局の中村康之先生をお招きし、子どもたちの発表にちなんだ依存をテーマに、ご講演をいただきました。今回の学校保健委員会が長井小学校の健康作りの良いきっかけになることを期待しています。



## 今年最後の避難訓練（20日）

今年最後の避難訓練を行いました。今回は、事前に避難訓練の予告をせず、しかも休み時間に地震と火災が発生したという想定で行いました。これまで3回の避難訓練で学んだことがどれくらい身に付き、実際の災害で通用するのかを試す大事な訓練でした。全体として子どもたちの意識は高く、自分たちで判断し、指示を聞きながらスムーズに避難集合することが出来ました。講評の中で、改めて私から「自分の命は自分で守る」「避難訓練はいつも100点満点でなければならない」という2点について話をしました。実際の災害に遭遇した時、いつでも正しい判断ができ、正しい行動ができる子に育てたいと思います。自分の大切な命を守るために。



## 米づくり最後の取組（21日）

今年、5年生が米作りでたいへんお世話になった天白牧夫さんと嘉山淳平さんをお迎えして、一緒に収穫したお米を食べました。自分たちが、頑張って作ったお米を、長浜の海水からとった塩と大根のお味噌汁で食べました。自分たちで作ったお米で炊いたご飯と



塩の味は格別でした。「一年間の感謝を伝えよう」という気持ちで過ごした2時間でした。

## 2分の1成人式（22日）

4年生が体育館で2分の1成人式を行いました。リコーダー演奏、グループ発表、クラス発表、夢のスピーチ、そして合唱と、4年生たちが成長した姿を、ご来校いただいた多くの保護者や地域の方に披露することができました。10年後の本当の成人式に向けて、さらに大きく成長して欲しいと思います。



## 6年生を送る会（28日）

5年生が中心となり、これまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを込めて準備した6年生を送る会が行われました。各学年の出し物と全校合唱による交流が行われたいへん温かい雰囲気の中で、会が進みました。全校児童で行う最後の行事が無事に終了し、6年生は卒業式を残すのみとなり、リーダー学年のバトンが5年生に渡されました。



### 今月の生活目標

（年間生活目標

### 1ねんかんをふりかえろう

あいさつをしよう 時間を守ろう）

### 行事のお知らせとご案内

#### 平成29年度 第128回 卒業式について

長井小学校第128回卒業式を以下の通り、行います。

日時 3月16日（金） 午前10時開式

場所 体育館

※ 卒業生保護者の方の受付は9時20分から開始します。開式15分前までに受付を済ませるよう、ご協力下さい。

#### 平成29年度離退任式について

これまで、横須賀市立小・中・特別支援学校では、「離退任式」を新年度に行ってきました。しかし、年度初めの大切な時期に異動者が赴任先での教育活動に関われない状況が発生するなど、さまざまな課題が挙げられていました。こうした状況を踏まえ、今年度より、「離退任式」を年度内に実施することにいたしました。急な変更で申し訳ありませんが、保護者・地域の皆様におかれましては、どうかご理解・ご協力のほど、お願い申し上げます。詳細につきましては、3月20日（火）頃に連絡させていただきます。なお、管理職等の離退任者と市職員の離退任者に付きましては、人事上の関係で、4月にお知らせいたします。

日時 3月23日（金） 8時45分～9時25分（修了式後）

場所 体育館

# 今後の予定

※ 予定は、今後、変更になる場合があります（特に4月）。ご理解ください。

## 3月

- 1日（木） 6年懇談会
- 2日（金） 1、2、3、5、なかよし級懇談会  
臨時PTA総会(13:00)  
学校評議員会(18:00)
- 6日（火） 朝会
- 9日（金） 卒業式予行
- 14日（水） 給食終了
- 16日（金） お別れ式  
卒業式
- 20日（火） 大掃除
- 23日（金） 修了式  
離任式
- 26日（月） 学年末休業開始

### 《3月2日（金）の流れ》

- 13:00～ …PTA総会(体育館)
- 14:00～ …PTA役員全体反省会  
(体育館)
- 14:40～ …懇談会
- 18:00～ …学校評議員会

※ 懇談会についての詳細は学年・学級通信等でお知らせいたします。

※ PTA総会はPTA組織を中心とした規約改正について話し合う大切な会になりますので、多くの保護者の方のご出席をお願いいたします。

## 4月

- 5日（木） 始業式、着任式  
入学式
- 9日（月） 朝会(離任式)
- 11日（水） 給食開始  
1年生を迎える会
- 12日（木） 2計測(身長、体重)  
1、2年
- 13日（金） 2計測5、6年  
授業参観、全体会、懇談会
- 16日（月） 2計測3、4年  
家庭訪問期間(～20日)
- 17日（火） 全国学力学習状況調査
- 19日（木） 視力、聴力検査5、6年
- 20日（金） 視力、聴力検査1、2年
- 23日（月） 視力、聴力検査3、4年
- 26日（木） 春の遠足(1、2、3年)
- 27日（金） 春の遠足(4、5、6年)

### 《土曜日図書室開放について》

3月10日（土）12:30～15:30

※ なお、急遽、予定を変更する場合があります。その際は、職員玄関に掲示します。

### 《土曜日図書室開放終了のお知らせ》

長年にわたって、Bookマムさんのご協力のもと行ってきました図書室開放ですが、市の政策により、今年度をもって終了することになりました。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。Bookマムの皆さん、長い間、本当にありがとうございました。深く感謝いたします。